



サンタ通信



Vol.22
2024

特集

パーキンソン病

～症状と難病申請について～

～写真提供～
留萌在住
渡邊 一夫様



留萌セントラルクリニック

社会医療法人孝仁会留萌セントラルクリニックがお届けする医療・福祉の情報誌

ご自由にお持ちください

サンタ通信

Vol.22 / 2024

Contents

特集 パーキンソン病 ～症状と難病申請について～

ページ

- 02 院長のお話
- 03 特集 パーキンソン病
- 04 ～症状と難病申請について～
- 05 シェアハウス ノエル
- 06 グループホーム もみの木
- 07 私のおすすめ 元気ごはん
- 08 院内イベント
- 09 託児所通信
- 10 もみの木通信

〈理念〉

◇患者様・利用者様が
安心してかけられる、
安心して預けられる
病院・施設を目指します。

◇職員が気持ちよく仕事
のできる職場づくりを
目指します。



院長のお話



神経難病の有病率は様々な報告がありますが、おおよそ以下の通りです。

1：パーキンソン病	100-150人/10万人
2：脊髄小脳変性症	5-10人/10万人
3：筋萎縮性側索硬化症	1-2.5人/10万人
4：重症筋無力症	11.8人/10万人
5：多発性硬化症	8-9人/10万人
6：進行性核上性麻痺	11.4人/10万人

これらの疾患は国指定の特定疾患であり、医療費の助成制度があります。診断の確定だけでなく、一定の基準を満たす患者様であれば、診断書を作成することで、医療費の助成を受けることが可能になります。

最も頻度の多い、パーキンソン病の特集を組みました。

その症状ですが、運動症状として、初発症状は振戦が最も多く、次に動作の拙劣さが続きます。

初期の症状では左右差がある事が多いようです。

動作は全般的に遅く拙劣となるが、椅子からの起立時やベッド上での体位変換時に目立つ事が多いです。顔の表情は変化に乏しく（仮面様顔貌）、言葉は単調で低くなり、何気ない自然な動作が減少していきます。歩行は前傾前屈姿勢で、前後にも横方向にも歩幅が狭く、歩行速度は遅くなる傾向にあります。進行例では、歩行時に足が地面に張り付いて離れなくなり、いわゆるすくみ足が見られる。方向転換する時や狭い場所を通過する時に障害が目立つ特徴があります。

パーキンソン病では上記の運動症状に加えて、意欲の低下・認知機能障害・幻視・幻覚・幻聴などの多彩な非運動症状が認められる。この他睡眠障害（昼間の過眠・REM睡眠行動異常など）、嗅覚の低下、自律神経障害（便秘・頻尿・発汗異常・起立性低血圧）、痛みやしびれ、浮腫など様々な症状を伴うことが知られるようになり、レビー小体型認知症との関連性がありパーキンソン複合病態として認識されてきている様です。

治療は薬物療法・手術療法などがありますが、近年様々な治療法が研究されています。

当院では、神経内科専門医が非定期ですが診断・治療に当たっていますのでご相談ください。



当クリニックの地域医療への貢献により、
2023年11月12日（日）札幌グランドホテルにて救急病院及び
救急診療所に対し、北海道知事より感謝状をいただきました。

パーキンソン病について

パーキンソン病は、中高年の方々によく見られる神経系の疾患で、主に運動機能に影響を与えます。この病気は、脳の一部である「黒質」がダメージを受け、ドーパミンと呼ばれる神経伝達物質の不足が引き起こされることで発症します。

主な症状

1. 震え（安静時振戦）：手や指が静かに震えることがあります。
2. 筋肉のこわばり：運動の際に筋肉が硬くなり、柔軟性が失われます。
3. 運動の鈍化：動きが鈍くなり、歩行が困難になることがあります。
4. 姿勢の不安定：姿勢の維持が難しくなり、バランスが損なわれることがあります。



原因

具体的な原因は不明ですが、遺伝的な要因や環境の影響が関与していると考えられています。

治療及び予防とケア

1. 薬物療法: ドーパミンの補充を目指す薬物が一般的に使用されます。
2. 理学療法: 筋力トレーニングやバランスの向上を促進するための運動療法が行われます。
3. 手術: 進行が著しい場合、深部脳刺激療法などの手術が検討されることがあります。

特定の予防法は存在しませんが、健康的な生活習慣、バランスの取れた食事、適度な運動は症状の進行を遅らせるのに役立つことが知られています。パーキンソン病は患者とその家族に影響を与える難病ですが、適切な治療とサポートにより、生活の質を向上させることが可能です。

症状に気付いた場合は早期に医師に相談し、適切なケアを受けることが大切です。

～難病申請について～

パーキンソン病を含む難病は、医療費負担の軽減を目的として、難病にかかわる医療費の一部を助成する医療費助成制度があります。

助成を受けるためには、診断された難病が国で定めた指定難病に分類されていること、病状の程度が一定以上の重症度であること、1か月の医療費の総額が33,330円を超える月が年間で3回以上あることで対象となります。

申請から通知までの流れ

① 難病指定医を受診

- ・ 指定難病の診断
- ・ 臨床調査個人票の作成



② 申請書類（臨床調査個人票）の作成・提出

- ・ 札幌市、小樽市、旭川市、函館市以外の北海道にお住まいの方は道庁へ申請

申請から結果の通知まで3～4か月程度かかります



③ 指定難病審査会

- ・ 臨床調査個人票をもとに、診断基準に照らして指定難病であることを確認
- ・ 病状の程度が、一定程度以上であることを確認

④ 審査結果の通知

- ・ 認定の場合→受給者証の交付
- ・ 不認定の場合→不認定の通知

詳しい内容については、当院職員までお声掛けください

入居者募集！

シェアハウス『ノエル』

こんな悩みありませんか？

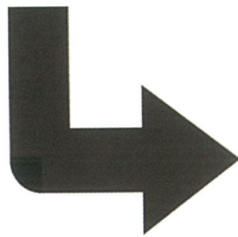
- ☑️ できることは自分でしたい
- ☑️ 1人だと何かあったときに心配
- ☑️ 買い物や通院が大変
- ☑️ 自分のスペースは欲しいけど誰かと話しがしたい



共用キッチン



各個室



シェアハウス「ノエル」なら安心です
留萌セントラルクリニック裏 ノエル棟2階

- ・エレベーター完備
- ・クリニック前にバス停あり



洗濯スペース



浴室



談話室



共用スペース

家賃

20.1~21.1㎡
38,000~39,000円

管理費

25,000円/月
共有スペース清掃費・光熱費込み
冬期暖房費7,000円/月

個室設備

クローゼット・ベッド・トイレ・洗面所・パネルヒーター・照明・カーテン

共有スペース

台所・食堂・お風呂・洗濯室・乾燥室・趣味の部屋

各種サービス

見守り・買い物代行・買い物送迎・病院送迎（市内）・健康相談
介護保険申請代行・留萌セントラルクリニック予約診療

<お問い合わせ先>

留萌セントラルクリニック ☎️ 0164-43-9500 事務長：村井

グループホームもみの木 入居者募集

平成28年4月開設のグループホームもみの木は留萌セントラルクリニックに併設されたグループホームです。医療との連携が充実しており、看取りやリハビリも行える施設で、1階と2階の2ユニット、計18人の入居様が24時間介護従事者のサービスを受けることができます。

また通院は職員が対応し、時と場合により看護師や医師も駆けつけてくれます。透析患者様も入居が可能で、留萌入居でき、入院等による空室が出た場合はショートステイのご利用も可能となりました。

エレベーターも完備しており、入浴が困難な方も安全に気持ちよく浴槽に浸かる事が出来る機械浴も完備。毎月様々なイベントを開催しており、入居者が安心して楽しく過ごせる空間作りを大事にしています。

利用料金 (月額合計) 介護保険負担分、家賃、食費、公益日の合計金額

要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5
115,440円	115,560円	116,610円	117,330円	117,810円	118,320円

※上記に他、冬季(10月~4月)は暖房費として10,000円が加算されます。

留意点

1. 利用者様がやむを得ず入院された場合は家賃・光熱費は1か月分納めて頂きます。
2. 電話はご自身で携帯電話をお持ちの場合、ご自由に使用できます。
3. 暖房費に関して電気料金等の高騰による市場価格変動に比例して値上がりする場合がございます。
4. 自己負担が2割から3割の方はこの金額表とは異なる部分がございます。

入居ご希望の方は無料パンフレットの送付、電話での受付やご予約も可能です。

興味のある方はグループホームもみの木までご連絡ください。

TEL 0164-56-4666
管理者 田嶋



わたしのおすすめ

～寒い季節に、凝り症の方に、
今回は、家庭用・ホットパックをご紹介します～

身体を温めると血管が拡がり、血行が促進されます。血行が促進されると、老廃物の除去や酸素の供給が盛んに行われ、組織の修復や疼痛軽減効果が期待できます。また、組織の柔軟性を高める効果としても有効です。

眼精疲労や慢性的な肩凝り症状にお悩みの方は一度お試してみてくださいはいかがでしょうか。

効果には個人差があるかと思いますが、寒い季節に身体を温めることは気分のリラックスにもつながるかと思えます♪

※お買い求めは、お近くのドラッグストアや一部スーパーにて販売しています。

リハビリ科 理学療法士



元気ごはん

身近な材料で一品！！
★簡単レシピ★

さて、今回はタラ等の白身魚を使った一品です。白身魚は赤身魚に比べて脂肪分が少なく、離乳食から使用可能な食材です。さらに淡白な味わいであることから、調理方法により和洋中、様々な食べ方を楽しむことができます。今回のメニューは、ソテーした白身魚にたっぷりの野菜あんかけを添えた一品です。生姜の風味が食欲をそそる一品となっていますので是非お試しください。

～白身魚の野菜あんかけ～

●作り方●

①魚は軽く塩コショウし、片栗粉をまぶして両面を香ばしく焼く

②しめじはほぐし、他野菜は千切りをして、水・調味料とともに容器に入れてラップをし、レンジで様子を見ながら柔らかくなるまで加熱する

③②の野菜が柔らかくなったら水溶性片栗粉を加えてよく混ぜ、さらにレンジで30秒程度様子を見ながら加熱してとろみをつける。



●材料●4人分

白身魚…4切れ
塩コショウ…少々
片栗粉…大さじ1

サラダ油…大さじ1/2
しめじ…1/3袋
玉ねぎ…1/6個
にんじん…中1/10本
水…大さじ3

しょう油…大さじ1
酒…小さじ1
みりん…小さじ1
砂糖…小さじ1
おろし生姜…小さじ1/2
水溶性片栗粉…小さじ2

院内イベント

サマーセミナー

8月19日に脳神経外科サマーセミナーが、4年ぶりに開催されました。今回で10回目となります。釧路から齋藤孝次理事長もかけつけられました。当日参加者36名、ZOOMを入れると40名の参加となりました。今回は「FUSによりパーキンソン病の治療」「AMVの治療」について勉強しました。

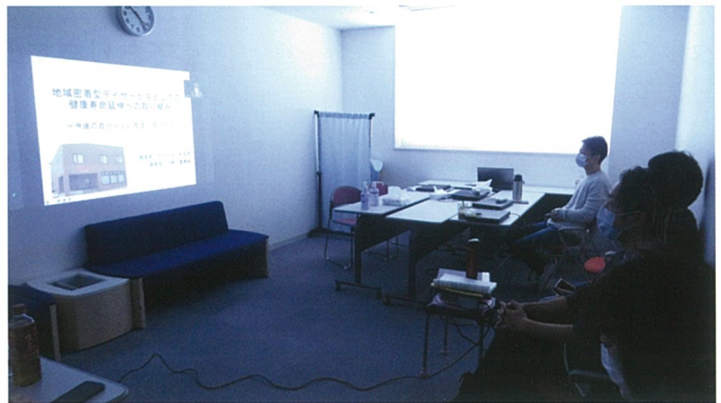


消防訓練の様子

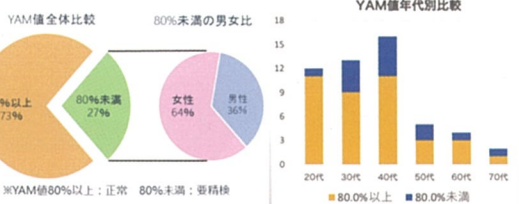
10月11日にセントラルクリニックの前で、消防訓練が実施され、消火器訓練も行われました。訓練が終わった後には、託児所の園児らが消防車の運転席に座り、目を輝かせていました。

学術発表

12月3日に第34回学術発表が通常規模として4年振りに開催されました。超音波骨量測定装置を用いて、職員の骨量測定を行い、結果をもとに健康へのYAM値を指標に年齢別・性別に分けて収集しまとめました。今回初めて骨量測定を行った職員も多く、健康への意識向上に繋がる結果となった。「健康的に長く働ける」事は、地域医療への貢献を掲げている当院にとっても好ましい傾向になると思われた。



結果



- 一度低下した骨量を回復させることは難しいが、骨を丈夫に保つための対策としては薬の他に「食事・運動・日光浴」の3つが大事とされている

食事

カルシウムとその吸収を促進するビタミンDを多く含んだ食事が効果的

運動

骨は動かし刺激すること強くなり、カルシウムの沈着が良くなる
1日30分程度が目安

日光浴

日光に当たることで体内にビタミンDがつけられる

託児所通信

救命講習受講の様子



水遊びの様子



夏祭りの見学



託児所サンタは、子育てをしながらでも安心して働ける環境を作る為のサポート施設です。保護者の皆さんに寄り添い、一緒に子育てをしているような気持ちでいられたら良いと考え、お子様が寂しい思いをすることなく、笑顔いっぱいでお過ごせるように、日々保育を行っております。近くには、留萌道の駅などもあり、お散歩に出かけたり「ちゃいるも」を利用して遊具等で身体を動かしたりと楽しんでいきます。スタッフ一同愛情たっぷりでお子様と接しておりますので、ぜひ安心してお預けいただけましたらと思います。



保護者様からの声

Aさん（卒所生）

お昼ご飯に職員と同じものが出るため
今日はこのお肉大好きだな、お野菜食べれたかな、等を考えて食べる事が楽しみでした。
まだたくさん話せませんでしたが良いコミュニケーションになりました。

Bさん（在所生）

同じ建物内にある託児所という事で凄く安心感があります。
先生方とも顔見知り、直ぐに連絡が取れる状況であるのも心強いです。
行事、夏祭りなども開催していただき、楽しく利用させていただいています。

朝の会の様子



もみの木通信

留萌市栄町1丁目5番地27号
グループホームもみの木
電話番号 0164-56-4666

～管理者からの挨拶～

現在、空室を利用したショートステイを行える体制となっています。

空室は限られた日数での利用となりますが、「施設の入所を考えているけれども迷っている。」といった方など、どのような所か泊まってみていただく事もできます。

お部屋が空いた場合などには各居宅支援事業所へお伝えしていますので、ご自身のケアマネージャーの方へご相談ください。

入居者様には、元気に笑って過ごして頂けるように、日々のサポートをさせていただきます。

もみの木の日常

もみの木ではリハビリ、体操、口腔体操や行事などを積極的に取り組んでおります。

また、カラオケやパズル、カルタを行い入居者様の元気な姿や笑顔を見られると職員も元気がもらえます。

93歳のお誕生日



もみの木では毎月季節に沿った行事を行っております

夏のBBQの様子



留萌祭りの様子



診療案内

診療科	受付時間	月	火	水	木	金	土
脳神経外科	午前 8:00~11:30	○	○	○	○	○	△
	午後 16:00~18:00	○	×	×	×	×	×
循環器科	8:00~13:00	×	×	×	○	×	×

- ★診察開始は、受付時間の30分後になります
- ★緊急手術により休診となる場合があります。ご了承ください。
- ★土曜日の脳神経外科が出張医の場合があります。
- ★受付時間外での受診に関しては電話でお問い合わせください。

～夕方診療の受付時間～

新患の方 16:00~16:30 ※救急や症状ありの場合は都度受付致します
 再来の方 16:00~18:00 (診察のみの方) / 16:00~17:00 (検査がある方)

- ◎休診日：日曜・祝日・年末年始(12/30午後診療休み~1/3)
- ※脳神経外科の診療は緊急手術等にて休診になる場合があります。

※ご不明な点はお電話にてお問い合わせください。

留萌セントラルクリニック ☎0164-43-9500

○募集案内○ (皆様の応募をお待ちしております)

医療・介護スタッフ募集中

- ※医師 ※看護師・准看護師 ※作業療法士 ※言語聴覚士 ※放射線技師 ※臨床検査技師
- ※臨床工学技士 ※薬剤師 ●社会福祉士 ●介護支援専門員 ●保育士 ●ヘルパー
- 介護福祉士 ●病棟看護助手

※印：奨学金制度あり

介護職員急募中！！皆様の応募お待ちしております。
 託児所完備しております。

詳細は事務長 村井まで

社会医療法人 孝仁会 <留萌地区>

- 留萌セントラルクリニック
- 通所リハビリテーション
- 訪問リハビリテーション
- グループホームもみの木
- 居宅介護支援事業所サンタ
- シェアハウスノエル
- マンションノエル
- サンタ託児所
- 訪問看護ステーションサンタ(休止中)

<アクセス>

